

丸二通信

103歳の看板娘

大正、昭和、平成と渡り歩いた看板娘が4月19日に他界いたしました。満103歳家族葬にて送らせて頂きました。骨折して入院しても動けなくなることなく無事に退院し普段の生活に戻り、肺炎になり入院しても無事に帰ってきて普段の生活に戻り、最後まで自分のことは全て自分でやっております。戦争も経験し、物が食べれない時代も経て本当に沢山の事を学ばせて頂きました。当たり前前に令和も元気で居てくれるものと思っておりましたが・・・皆様に声を掛けて頂き、支えて頂き本当にありがとうございました。感謝。

お知らせ

- ・次回「おこわの日」は、9月14日です。
- ・100円カキ氷、クリームぜんざい始めました
- ・冷凍餅、冷凍五平餅は随時販売中！
- ・ホームページは、「名古屋 米屋」で検索
- ・予約はこちら、722-3550



今年もメダカの学校の
大掃除をして、産卵の準備が整いました。
最近はお店の前をたくさんの子供達か通る
ので、金魚の教室も作りました。お〜との
のでいて見てやって下さい。



突然の母の死
いつもの様に皆と夕食を食ハ
いつもの様に休んでいたのに
あの日はいつもでなかつたんごすね
長い間ありがとうございました。



長い間ありがとうございました。



先日米屋のおはみさんか
せくなりました。身内のように
かめいかにいたたきました。
本当にありがとうございました
お世話になりました。
ありがとうございました。



ご近所の方か育ててみえる
お花がとともきれいで癒されます。
ありがとうございます。